

高円宮杯U-18 サッカーリーグ 2016 北海道 道央ブロックリーグ（2部）

開 催 要 項

1. 主 旨 日本サッカーの将来を担うユース（18 歳以下）のサッカー技術の向上と、健全な心身の育成を図ることを目的とし、第 2 種加盟チームが参加できる大会として本大会を実施する。
2. 名 称 高円宮杯U-18 サッカーリーグ 2016 北海道道央ブロックリーグ（2部）
3. 主 催 （公財）北海道サッカー協会
4. 主 管 千歳地区サッカー協会・小樽地区サッカー協会・空知地区サッカー協会・北空知地区サッカー協会
5. 後 援 （公財）日本サッカー協会・北海道教育委員会・（財）北海道体育協会・北海道高等学校体育連盟
6. 期 日
[2部リーグ] [前期] ①4月17日（日）②5月5日（木）③5月8日（日）④5月15日（日）⑤6月5日（日）⑥6月26日（日）⑦7月16日（土）
⑧7月18日（月・祝）
[後期] ①7月24日（日）②7月31日（日）③9月3日（日）④9月11日（日）⑤9月17日（土）
7. 会 場 千歳青葉サッカー場 千歳臨空公園サッカー場 小樽望洋サッカー場 栗山ふじサッカー場
滝川河川敷サッカー場 芦別なまこ山サッカー場 夕張平和公園サッカー場 各高校グラウンド他
8. 参 加 資 格 ① （公財）日本サッカー協会に第 2 種登録した加盟チームもしくは準加盟チームであること。
② ①項のチームに各節までに登録された選手であること。
③ （公財）日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一クラブ内の別チームに所属する選手を移籍手続きを行うことなく本大会に参加させることができる。この場合、同一クラブ内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は第 3 種年代とし、第 2 種およびそれ以上の年代の選手は適用対象外とする。また、上記①で登録したチームの、第 2 種登録した女子については、参加することができる。
④ 高等学校チームにおいては、学校長及び当該サッカー協会長の出場承認を受けたチームとする。その他のチームにおいては、学校もしくは組織を代表する者及び当該サッカー協会長の承認を受けたチームとする。
⑤ 連日の試合に耐えうる健康体であること。

9. 参加チーム 【前期2部】

- ①滝川西高校②千歳高校③札幌日大高校(second) ④北照高校(second)⑤岩見沢東高校⑥北広島西高校
⑦小樽桜陽高校⑧岩見沢緑陵高校⑨砂川高校⑩小樽水産高校⑪栗山高校⑫長沼高校⑬岩見沢西高校
⑭北広島(second)⑮滝川高校⑯小樽潮陵(second)⑰恵庭北高校(second)

10. 競技規則

- ① 平成28年度(公財)日本サッカー協会制定の「競技規則」による。
② 協会登録選手の中から各節ごとに20名の選手を登録できる。
③ 選手交代は競技開始前に登録した9名の交代要員の中から5名までとする。
④ リーグ戦で2度の警告を受けた者は、同一リーグの次の試合に出場できない。但し、この規定はこのリーグのみの停止とする。
⑤ 退場処分を受けた者は、同一リーグの次の試合に出場できない。その後の処置については、本大会の規律フェアプレー委員会が決定する。

11. 競技方法【競技方式・試合時間・順位決定について】

- ① 2部は前期・後期制としチーム数に応じて柔軟性を持って運営する。
② 試合時間は90分(ハーフタイムのインターバルは15分)とする。
③ 順位の決定は次の順序により決定する。
①勝ち点(勝3点、引分1点、負0点) ②得失点差 ③総得点 ④該当チーム間の対戦成績
⑤同得失点差 ⑥同総得点 ⑦抽選

12. 参加申込

- ① 参加申込書に登録できる人数は、引率教員もしくはチーム責任者1名、監督1名スタッフ3名、マネージャー2名とし、選手の登録人数は制限しない。
② 参加チームは参加申込書(登録選手・チームエントリー)を申込期日までにメールで申し込むこと。また、参加料50,000円を現金書留で申込期日までに下記に送付すること。または、銀行口座へ入金をすること(入金後メールして下さい)。

〒047-0036 小樽市長橋3丁目19番1号 北海道小樽桜陽高等学校内
高円宮杯U-18サッカーリーグ2016北海道道央ブロックリーグ担当事務局

宮澤正行宛

t e l 0134-23-0671

m a i l m-miyazawa@hokkaido-c.ed.jp

口 座 北海道銀行(銀行コード:0116)寿都支店

(店番号)304(普通預金口座番号)0465319 ミヤザワマサユキ

- ③ 申込期日 平成28年 4月 8日(金)17時厳守
④ 選手の北海道サッカー協会への追加登録は、各節の7日前までに完了すること。またクラブチームから高校チームの移籍については、移籍手続き完了後28日間は出場できない。登録手続き、移籍手続きの完了は、以下の手続きが全て完了したこととする。

1、チームの指導者は日本サッカー協会ウェブの登録、移籍手続きをし、所属地区協会に登録料を支払う。

2、各地区協会は日本サッカー協会ウェブの登録、移籍手続きをし、北海道サッカー協会に登録料を支払う。

3、北海道サッカー協会は日本サッカー協会に登録・移籍申請手続きをする。

13. 監督会議 ① 日時：平成28年3月19日（土） 14：00～
② 場所：北海道小樽桜陽高等学校（会議室）
14. ユニフォーム ① ユニフォーム（シャツ・ショーツ・ストッキング）については、正の他に副として、正と色彩が異なり判別しやすいユニフォームを参加申し込みの際に記載し、各試合に必ず携行すること。
② ユニフォームの色は参加申し込み以後の変更は認めない。
③ ユニフォームへの広告表示については、(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。ただし、(財)全国高等学校体育連盟加盟チームは、連盟規定により、チーム役員も含めユニフォームなどの衣類に広告表示することは認めない。
④ その他の事項については、(公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に従うものとする。
15. その他 ① 各試合の登録選手は原則として選手証（カード選手証または電子選手証）を試合会場に持参すること。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
② 各試合競技開始時間の70分前に大会本部においてマッチコーディネーションミーティングを開催し、メンバー登録用紙の回収、両チームのユニフォームの決定、諸注意事項の説明を行う。
③ 道央ブロック2部後期リーグの1位・2位チームは次年度道央ブロック1部リーグに自動昇格する。
④ 参加チームは、傷害保険に加入し、大会での傷害に対応すること。
⑤ 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は本リーグ実行委員会、主幹地区協会理事長、競技委員長、審判委員長等で協議の上、対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
⑥ 本大会要項に規定されていない事項については本大会実行委員会に於いて協議の上決定する。
16. 付 則 本リーグの運営を円滑にするために実行委員会を置き、業務を遂行する。なお、実行委員会は各地区協会2種代表者の4名で構成する。大会事務局は2年持ち回りとし、2015・2016 小樽、2017・2018 北空知、2019・2020 空知、2021・2022 千歳の2種委員長が責任者として行う。